令和８年10月30日
新潟県総務部統計課

新潟県景気動向指数

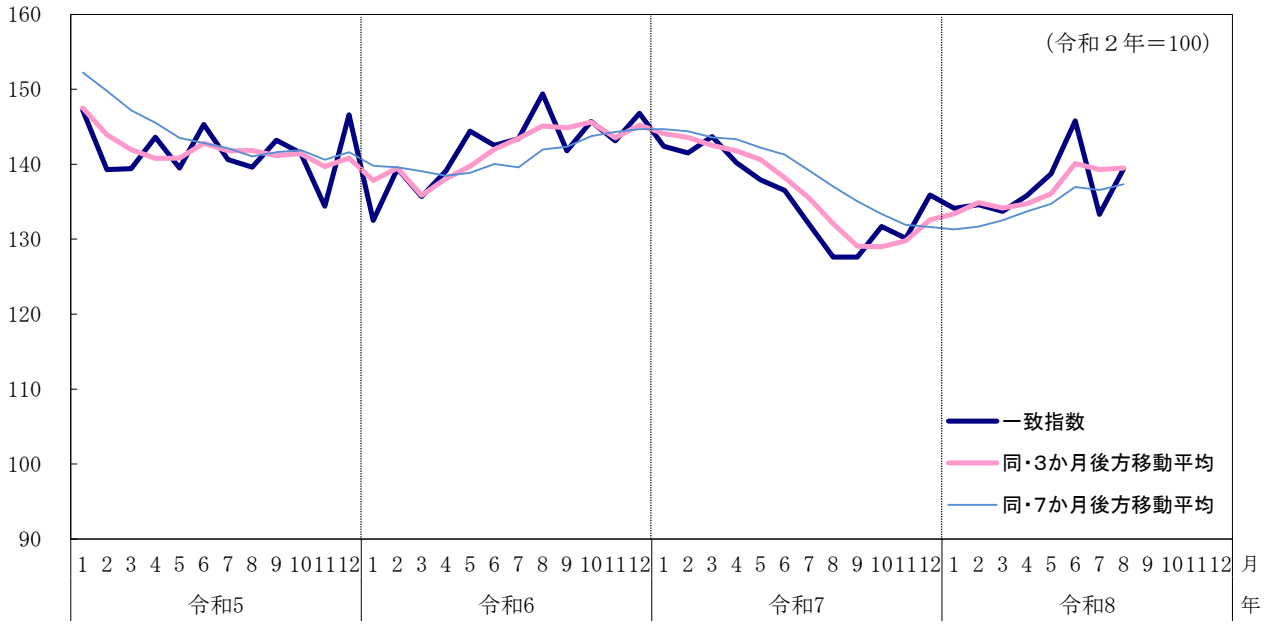
INDEXES OF BUSINESS CONDITIONS

―令和８年８月分―

概要（令和８年８月分）

８月のＣＩ（令和２年=100）は、
　先行指数：141.7、前月差2.0ポイント下降し、２か月連続で下降となった。
　一致指数：139.4、前月差6.1ポイント上昇し、２か月ぶりに上昇となった。
　遅行指数：100.9、前月差0.5ポイント上昇し、２か月連続で上昇となった。
８月のＣＩ（一致指数）は、９指標のうち、単位労働コスト（常用、製造業）、百貨店・スーパー販売額（既存店）、生産指数（製造工業）など、６指標が上昇に寄与したことにより、前月から6.1ポイント上昇しました。

一致指数の推移



参考：全国の景気動向指数[令和８年10月26日公表（改訂値）]

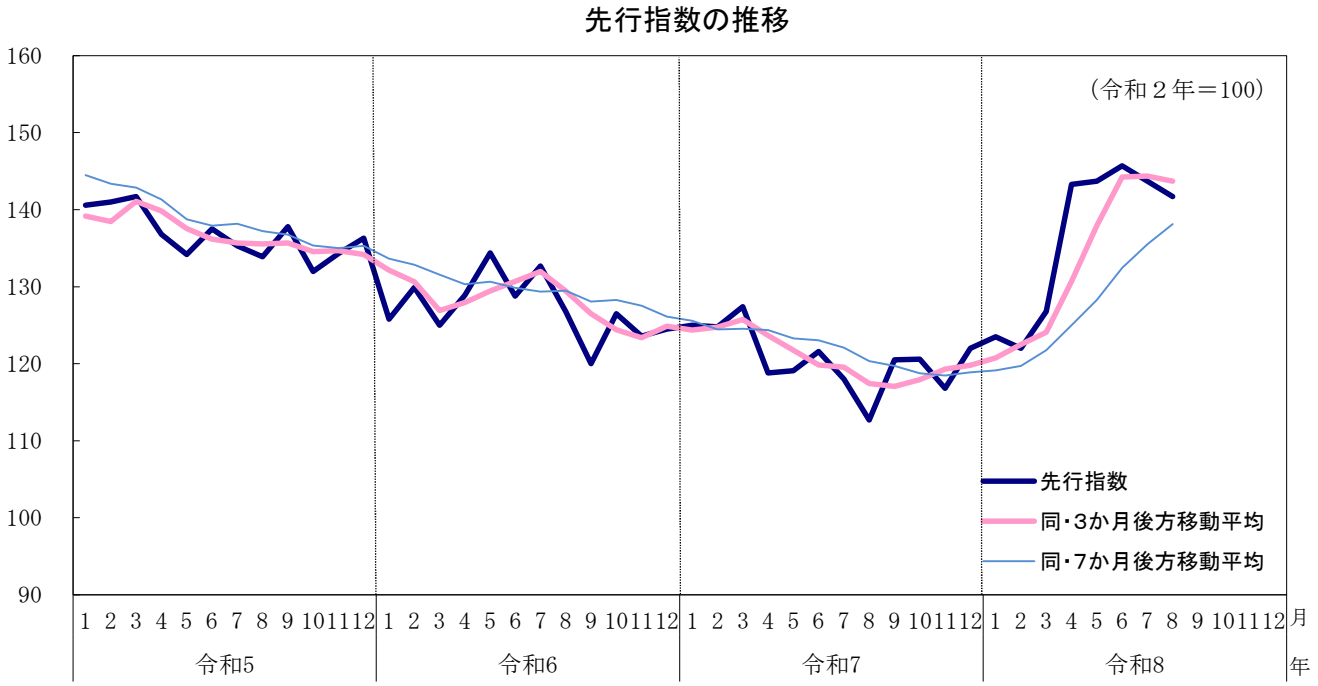
８月の景気動向指数（ＣＩ）は、先行指数118.0、一致指数118.8、遅行指数112.4となりました。
８月の景気動向指数（ＣＩ一致指数）は、鉱工業用生産財出荷指数、耐久消費財出荷指数、生産指数（鉱工業）など、９指標が下降に寄与したことにより、前月から1.8ポイント下降しました。
　次回（令和８年９月分）新潟県景気動向指数の公表は令和８年11月30日の予定です。

〈利用上の注意〉
　新潟県景気動向指数で公表した数値は、各採用指標の確報値の公表や、年間補正、基準改定があった場合などに、過去にさかのぼって改訂されます。過去の数値に関しても、最新の公表分の数値をご利用ください。

　景気動向指数（ＣＩ）は、生産、雇用など、様々な経済活動での重要かつ敏感な指標の動きを一つの指標に統合することによって、景気を把握するための指標です。
　詳細はP14,15「利用の手引き」まで。

新潟県総務部統計課
担当：調査解析班　小熊・小林
電話：025-280-5122（内線 2448）
ngt010190@pref.niigata.lg.jp

１．ＣＩ先行指数の動向

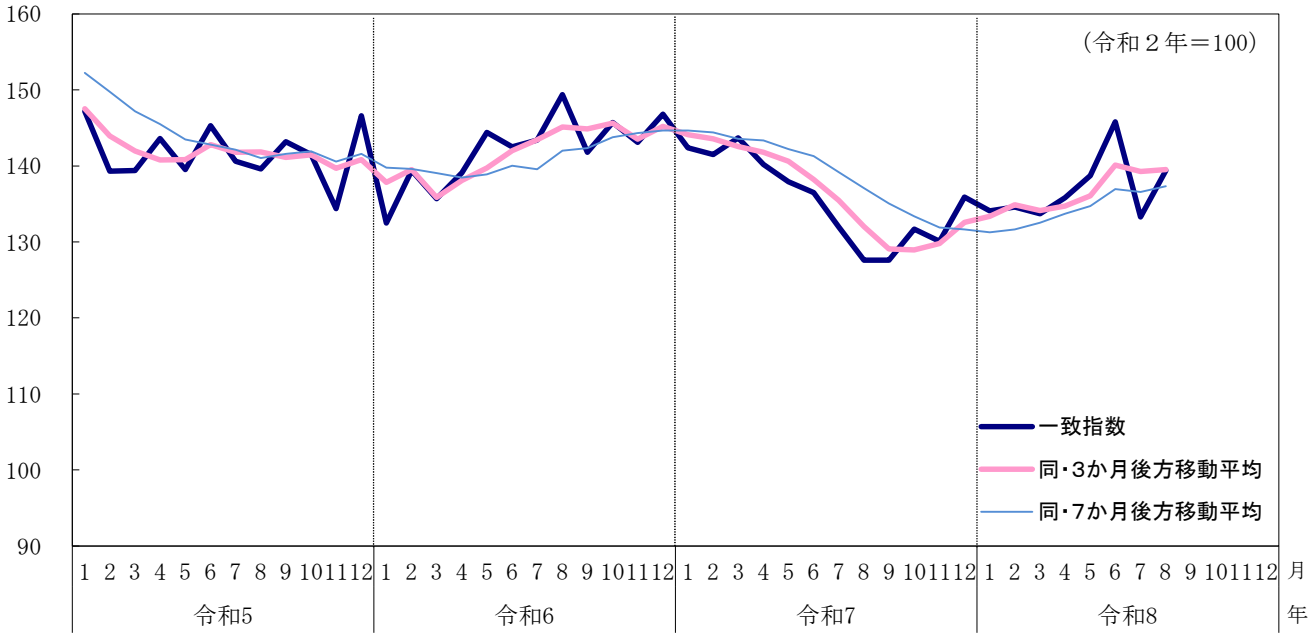


採用系列の前月差及び寄与度

		令和8年					
		3	4	5	6	7	8
ＣＩ先行指数		126.8	143.3	143.7	145.7	143.7	141.7
	前月差（ポイント）	4.8	16.5	0.4	2.0	-2.0	-2.0
1　在庫率指数（生産財）	前月差	-9.0	-2.8	2.8	-4.5	0.7	1.8
（逆サイクル）	寄与度	4.02	1.99	-1.76	3.28	-0.29	-1.07
2　乗用車新規登録台数	前月差	-10.7	15.5	-4.8	3.5	1.8	-4.7
（前年同月比）	寄与度	-1.72	2.72	-0.82	0.67	0.30	-0.85
3　日経商品指数（42種）	前月比伸び率（%）	1.8	3.5	2.1	-1.2	1.3	1.2
	寄与度	1.21	3.21	1.73	-2.28	0.94	0.80
4　新設住宅着工床面積	前月比伸び率（%）	-0.4	9.3	2.9	15.8	-25.5	9.2
	寄与度	0.01	1.04	0.35	1.77	-3.46	1.09
5　新規求人数（パート）	前月比伸び率（%）	4.7	14.0	-8.9	3.8	1.9	-7.1
	寄与度	1.21	3.51	-2.56	1.13	0.57	-1.97
6　県内金融機関貸出残高	前月差	-0.2	1.0	-0.3	-0.4	-0.2	0.1
（前年同月比）	寄与度	-0.34	2.30	-0.63	-0.86	-0.42	0.26
7　企業整備状況（解雇件数）	前月比伸び率（%）	-13.6	-36.8	-66.7	175.0	-18.2	33.3
（逆サイクル）	寄与度	0.74	2.23	4.29	-3.69	1.04	-1.34
8　中小企業業況判断DI	前月差	-1.7	-13.3	0.0	8.3	-3.3	5.0
	寄与度	-0.37	-0.66	-0.06	1.72	-0.72	0.97
一致指数トレンド成分							
	寄与度	0.07	0.14	-0.11	0.29	0.00	0.14
３か月後方移動平均		124.1	130.7	137.9	144.2	144.4	143.7
	前月差（ポイント）	1.60	6.60	7.23	6.30	0.13	-0.67
７か月後方移動平均		121.7	125.0	128.3	132.4	135.5	138.1
	前月差（ポイント）	2.01	3.26	3.30	4.13	3.10	2.60

２．ＣＩ一致指数の動向

一致指数の推移

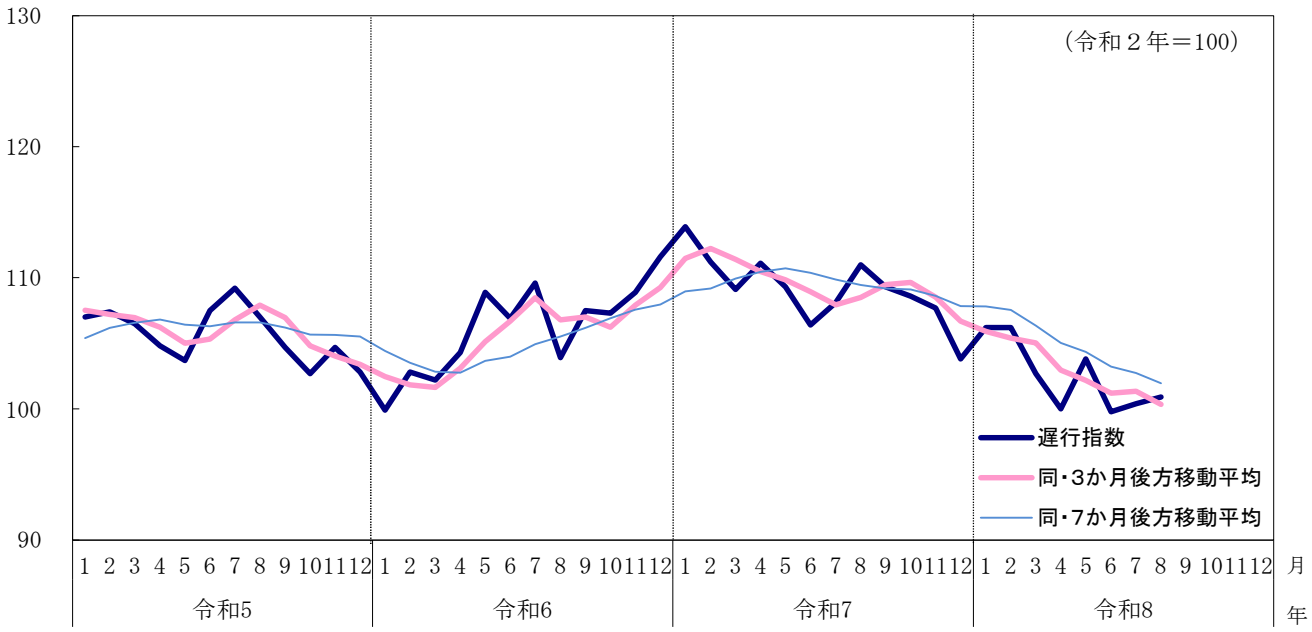


採用系列の前月差及び寄与度

		令和8年					
		3	4	5	6	7	8
ＣＩ一致指数		133.7	135.8	138.7	145.8	133.3	139.4
	前月差（ポイント）	−0.9	2.1	2.9	7.1	−12.5	6.1
1　生産指数（製造工業）	前月比伸び率（%）	0.0	0.9	4.9	−0.1	−3.2	1.0
	寄与度	0.06	0.58	2.17	0.02	−2.41	1.32
2　生産財出荷指数	前月比伸び率（%）	3.9	−1.8	0.6	2.1	−2.1	−1.5
	寄与度	1.76	−0.78	0.29	1.03	−0.98	−0.67
3　百貨店・スーパー販売額(既存店)	前月差	−2.7	2.2	2.0	−4.5	−0.4	3.6
（前年同月比）	寄与度	−1.02	0.86	0.79	−1.83	−0.14	1.38
4　建築着工床面積（非居住用）	前月比伸び率（%）	−65.1	133.7	−47.7	156.5	−48.7	−5.2
	寄与度	−2.96	2.51	−2.04	2.99	−2.00	−0.12
5　投資財出荷指数	前月比伸び率（%）	1.6	−0.3	0.9	10.3	−11.9	0.9
	寄与度	0.37	−0.05	0.22	2.31	−2.90	0.22
6　有効求人倍率	前月差	0.00	0.01	0.01	0.02	−0.05	0.00
（新規学卒を除く全数）	寄与度	−0.09	0.36	0.39	0.87	−2.28	0.00
7　単位労働コスト（常用、製造業）	前月差	−2.0	3.3	−4.7	2.8	3.6	−1.2
（逆サイクル）	寄与度	1.27	−1.17	2.13	−0.71	−2.99	1.77
8　業況判断D.I.	前月差	−1	1	1	1	1	2
	寄与度	−0.91	0.41	0.45	0.48	0.47	1.12
9　輸入額（新潟税関支署管内）	前月比伸び率（%）	7.2	−8.8	−17.3	26.1	20.7	12.8
	寄与度	0.60	−0.67	−1.48	1.94	0.75	1.00
３か月後方移動平均		134.1	134.7	136.1	140.1	139.3	139.5
	前月差（ポイント）	−0.73	0.57	1.37	4.03	−0.83	0.23
７か月後方移動平均		132.5	133.7	134.7	136.9	136.6	137.3
	前月差（ポイント）	0.87	1.17	1.00	2.24	−0.37	0.76

３．ＣＩ遅行指数の動向

遅行指数の推移

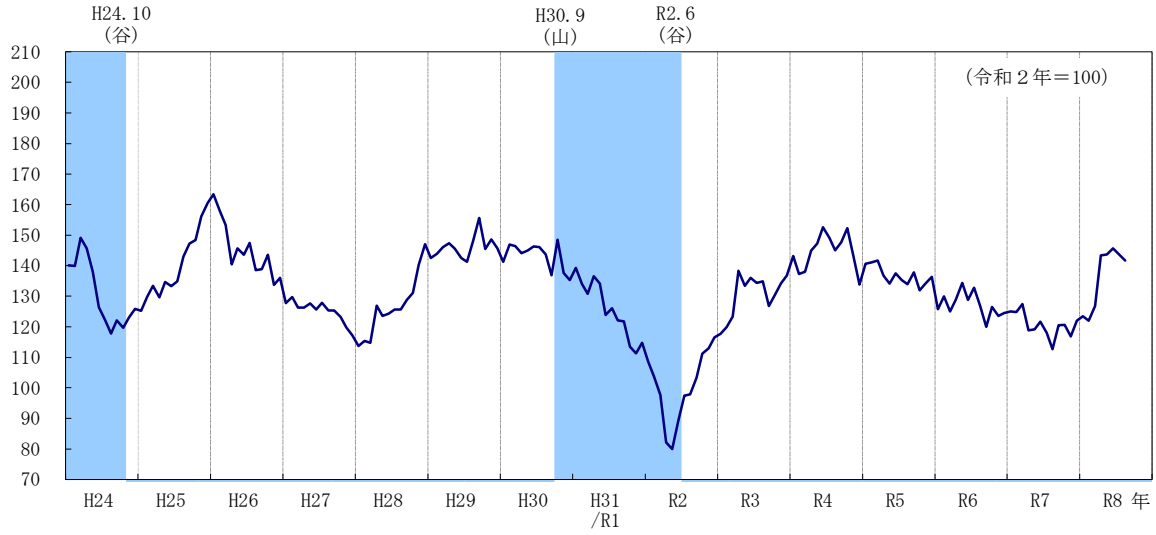


採用系列の前月差及び寄与度

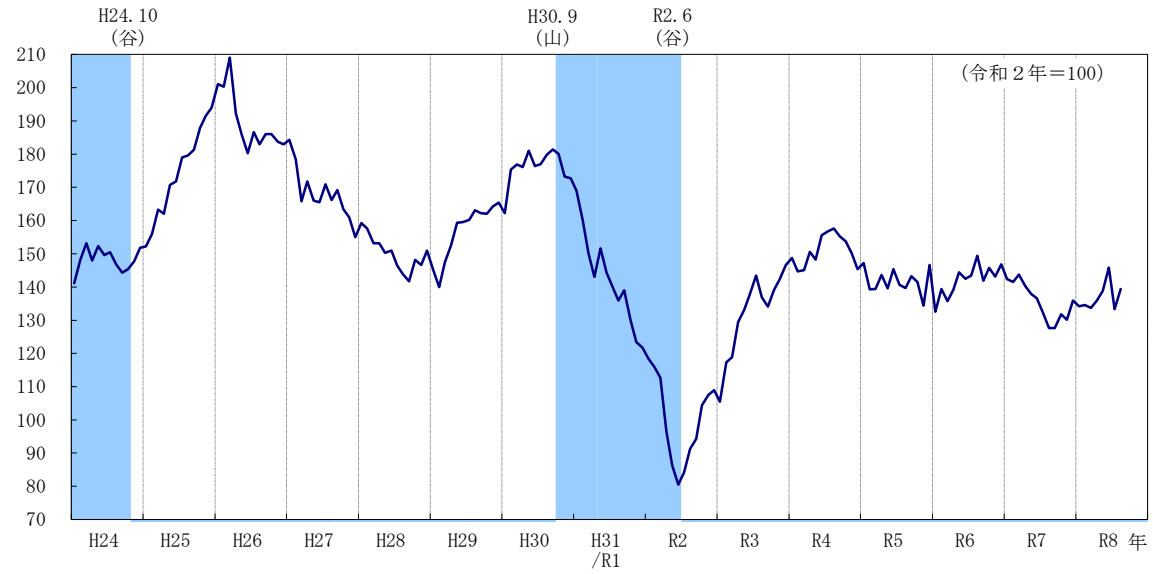
		令和8年					
		3	4	5	6	7	8
ＣＩ遅行指数		102.7	100.0	103.8	99.8	100.4	100.9
	前月差（ポイント）	-3.5	-2.7	3.8	-4.0	0.6	0.5
1　在庫指数（製造工業）	前月比伸び率（%）	-5.0	-3.0	2.3	-2.7	-0.4	-0.1
	寄与度	-2.32	-1.51	1.18	-1.33	-0.13	-0.01
2　家計消費支出（新潟市、二人以上の世帯、実質）	前月比伸び率（%）	-17.3	-3.1	30.4	-28.6	14.5	-6.3
	寄与度	-1.35	-0.18	1.86	-2.33	0.96	-0.43
3　消費者物価指数（新潟市、生鮮食品を除く総合）（前年同月比）	前月差	0.5	-0.9	0.5	0.4	0.0	0.2
	寄与度	0.92	-1.87	1.11	0.61	-0.07	0.40
4　雇用保険受給者実人員（逆サイクル）	前月比伸び率（%）	4.2	-2.1	-3.4	5.1	-4.9	-2.2
	寄与度	-1.41	0.68	1.13	-1.62	1.47	0.75
5　所定内給与指数（規模30人以上、製造業）（前年同月比）	前月差	0.1	0.4	-0.7	-0.5	-0.1	-0.7
	寄与度	0.07	0.29	-0.62	-0.46	-0.08	-0.59
6　法人事業税調定額	前月比伸び率（%）	7.4	-3.4	-13.0	26.0	-21.7	4.4
	寄与度	0.48	-0.23	-0.75	0.97	-1.61	0.30
一致指数トレンド成分							
	寄与度	0.06	0.10	-0.08	0.21	0.00	0.10
３か月後方移動平均		105.0	103.0	102.2	101.2	101.3	100.4
	前月差（ポイント）	-0.37	-2.07	-0.80	-0.97	0.13	-0.97
７か月後方移動平均		106.4	105.0	104.3	103.2	102.7	102.0
	前月差（ポイント）	-1.19	-1.33	-0.69	-1.13	-0.49	-0.76

４．ＣＩ時系列グラフ

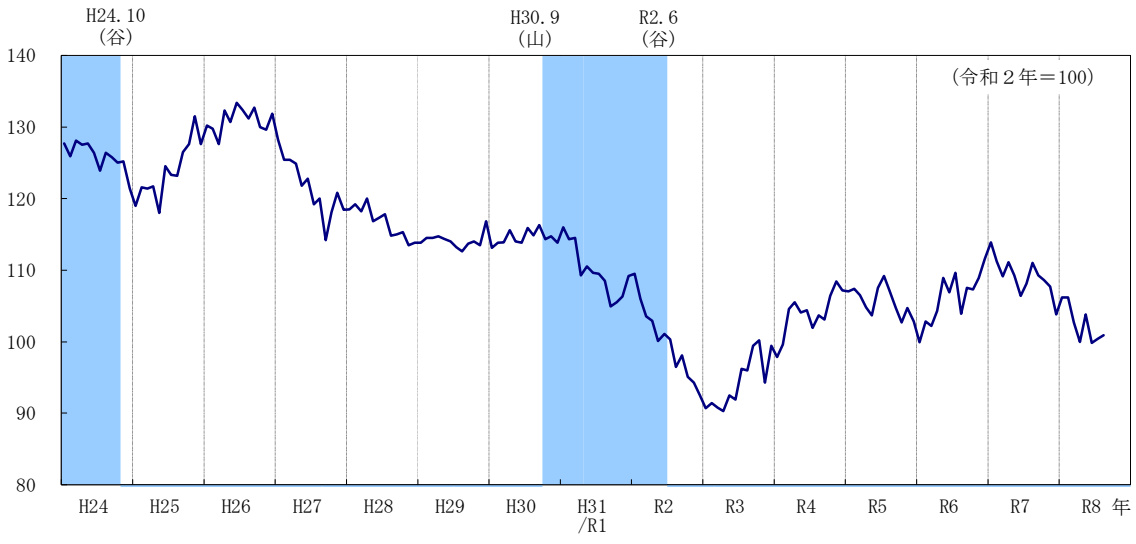
先行指数



一致指数



遅行指数



５．ＣＩ時系列表

先行指数　　令和2年＝100

年＼月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H 24	140.2	139.9	149.1	145.7	138.0	126.4	122.3	117.8	122.1	119.7	123.0	125.9
25	125.2	129.8	133.4	129.6	134.7	133.3	134.9	143.0	147.2	148.4	156.2	160.6
26	163.4	158.1	153.4	140.4	145.7	143.5	147.5	138.5	138.9	143.5	133.7	136.0
27	127.7	129.7	126.3	126.3	127.6	125.7	127.8	125.3	125.3	123.3	119.8	117.1
28	113.7	115.4	114.8	126.9	123.6	124.2	125.6	125.6	128.8	131.1	140.3	147.0
29	142.6	143.9	146.1	147.3	145.6	142.6	141.3	148.1	155.6	145.5	148.6	145.7
30	141.2	146.9	146.4	144.1	144.9	146.3	146.0	143.6	136.9	148.5	137.6	135.3
H31 /R1	139.3	134.1	130.8	136.6	134.2	123.9	126.1	122.1	121.7	113.4	111.3	114.7
R 2	108.5	103.7	97.6	82.1	79.9	89.1	97.4	97.9	103.3	111.1	113.0	116.5
3	117.7	119.9	123.4	138.3	133.4	136.0	134.4	134.9	126.8	130.4	134.3	136.8
4	143.1	137.3	138.0	144.9	147.2	152.6	149.1	145.1	147.7	152.3	143.1	133.8
5	140.6	141.0	141.7	136.8	134.2	137.5	135.3	133.9	137.8	132.0	134.3	136.3
6	125.8	129.9	125.0	128.9	134.4	128.8	132.7	126.8	120.0	126.5	123.6	124.5
7	125.0	124.8	127.4	118.8	119.1	121.6	118.0	112.7	120.5	120.6	116.8	122.0
8	123.5	122.0	126.8	143.3	143.7	145.7	143.7	141.7				

一致指数　　令和2年＝100

年＼月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H 24	141.1	148.1	153.2	148.0	152.3	149.6	150.4	146.8	144.3	145.3	147.7	151.8
25	152.2	155.9	163.3	162.1	170.7	171.7	179.0	179.5	181.3	187.9	191.5	193.9
26	201.1	200.3	209.1	192.2	185.9	180.2	186.6	182.9	186.0	186.0	183.7	182.9
27	184.3	178.4	165.8	171.7	166.0	165.5	170.8	166.1	169.2	163.4	160.9	155.0
28	159.2	157.6	153.2	153.1	150.3	150.9	146.4	143.8	141.7	148.1	146.6	150.9
29	145.2	140.0	147.4	152.5	159.3	159.5	160.2	163.0	162.2	162.0	164.2	165.3
30	162.2	175.3	176.9	176.1	181.0	176.3	177.0	179.7	181.4	180.1	173.2	172.7
H31 /R1	169.0	160.3	149.9	143.0	151.6	144.2	140.0	135.9	139.0	129.9	123.4	121.7
R 2	118.3	115.9	112.7	96.3	86.2	80.5	84.1	91.3	94.2	104.3	107.4	108.9
3	105.4	117.3	118.9	129.4	133.1	137.9	143.4	136.9	134.0	139.1	142.4	146.6
4	148.7	144.7	145.0	150.5	148.2	155.6	156.7	157.5	155.2	153.7	150.1	145.3
5	147.2	139.3	139.4	143.6	139.5	145.3	140.6	139.6	143.2	141.5	134.4	146.6
6	132.5	139.4	135.7	139.1	144.4	142.5	143.4	149.4	141.8	145.7	143.1	146.8
7	142.4	141.5	143.7	140.2	137.9	136.5	132.0	127.6	127.6	131.7	130.1	135.9
8	134.1	134.6	133.7	135.8	138.7	145.8	133.3	139.4				

遅行指数　　令和2年＝100

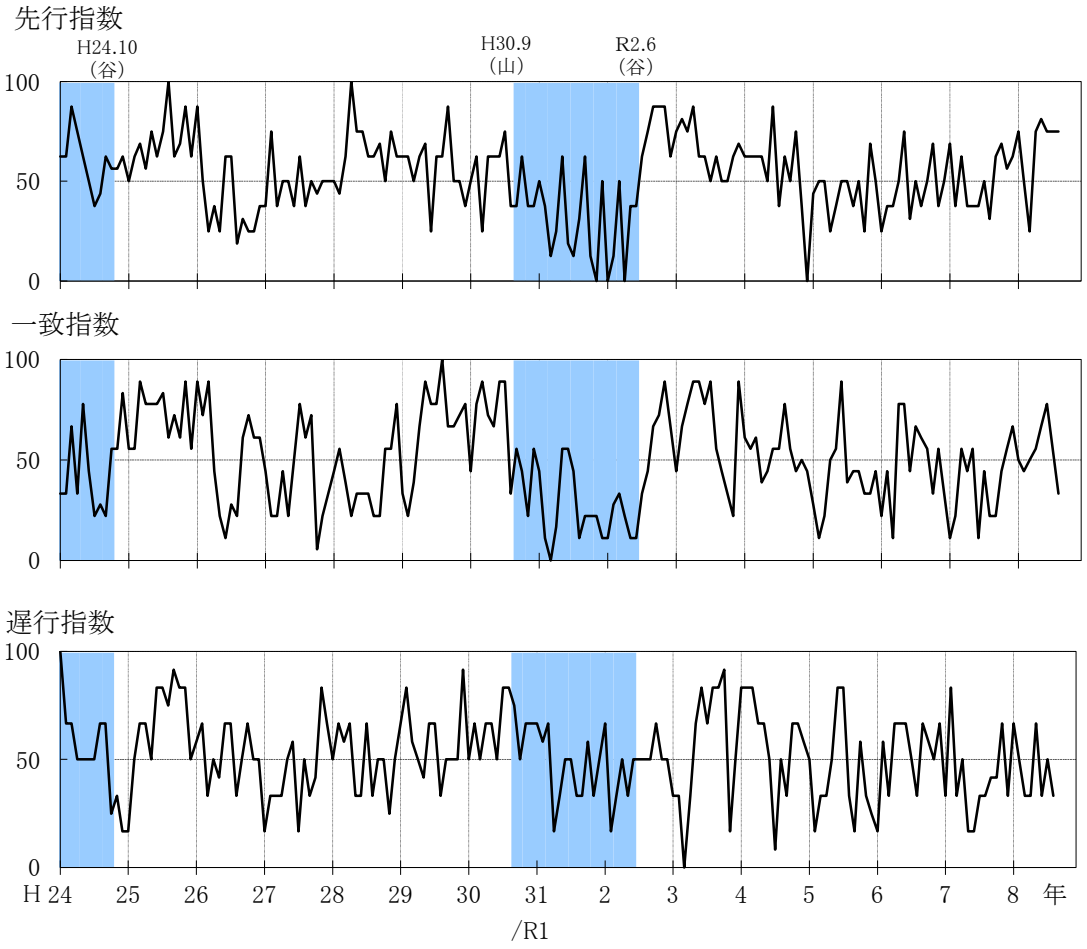
年＼月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H 24	127.7	125.9	128.1	127.5	127.7	126.4	123.9	126.4	125.8	125.0	125.2	121.4
25	119.0	121.6	121.4	121.7	118.0	124.5	123.3	123.2	126.5	127.6	131.5	127.6
26	130.2	129.8	127.6	132.3	130.7	133.4	132.4	131.2	132.7	130.0	129.6	131.9
27	128.2	125.4	125.4	124.9	121.8	122.8	119.2	120.0	114.2	118.1	120.8	118.4
28	118.5	119.2	118.2	120.0	116.8	117.3	117.8	114.8	115.0	115.3	113.5	113.8
29	113.8	114.5	114.5	114.7	114.4	114.0	113.2	112.6	113.7	114.0	113.5	116.8
30	113.1	113.8	113.9	115.6	114.0	113.8	115.9	114.9	116.3	114.3	114.7	113.8
H31 /R1	116.0	114.3	114.5	109.3	110.5	109.6	109.5	108.5	104.9	105.5	106.3	109.2
R 2	109.5	106.0	103.5	102.9	100.1	101.1	100.3	96.5	98.1	95.1	94.3	92.5
3	90.7	91.4	90.8	90.3	92.5	91.9	96.2	96.0	99.4	100.2	94.3	99.4
4	97.9	99.6	104.6	105.5	104.1	104.4	101.9	103.7	103.1	106.4	108.4	107.2
5	107.0	107.4	106.5	104.8	103.7	107.5	109.2	107.0	104.7	102.7	104.7	102.8
6	99.9	102.8	102.2	104.3	108.9	106.9	109.6	103.9	107.5	107.3	108.9	111.6
7	113.9	111.2	109.1	111.1	109.3	106.4	108.1	111.0	109.3	108.6	107.7	103.8
8	106.2	106.2	102.7	100.0	103.8	99.8	100.4	100.9				

６．（参考）ＤＩ変化方向表

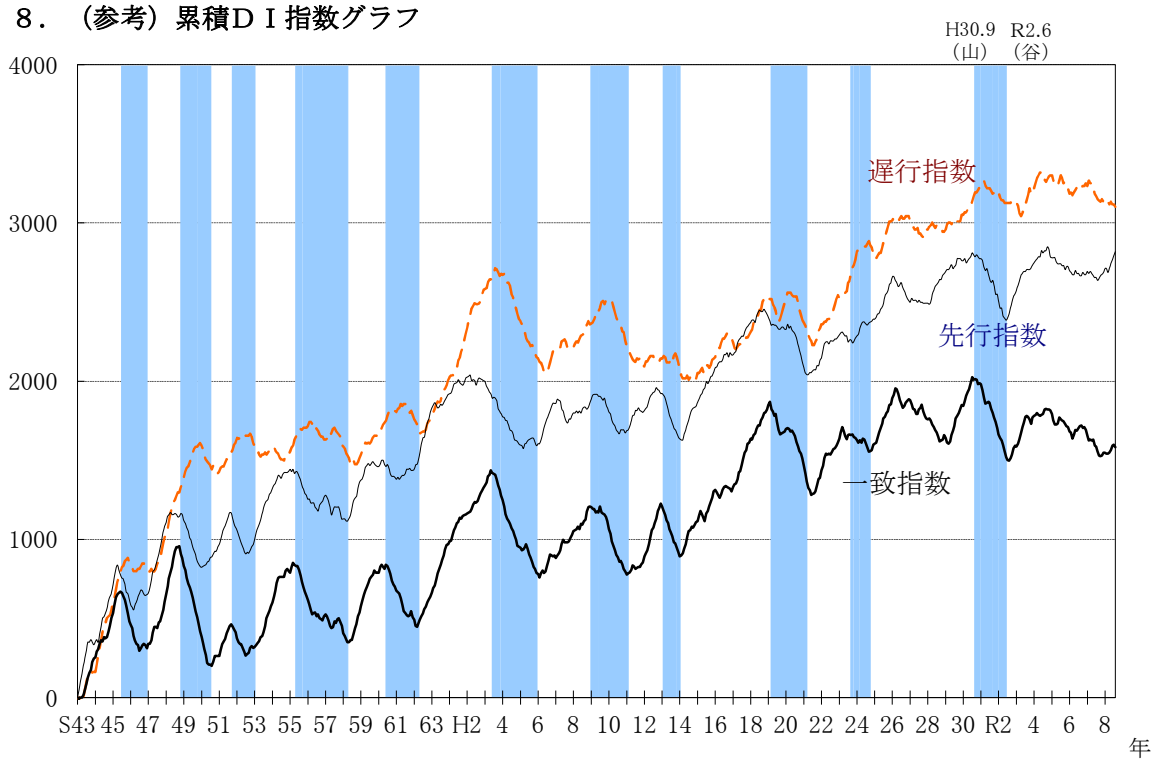
系列名	指標名	比較月	R7 9	10	11	12	R8 1	2	3	4	5	6	7	8
先行系列	1 在庫率指数（生産財）［R］	6月	＋	＋	－	－	＋	＋	＋	＋	0	＋	＋	－
	2 乗用車新規登録台数	3月	－	＋	－	＋	＋	＋	－	＋	＋	＋	＋	＋
	3 日経商品指数（42種）	7月	＋	＋	＋	＋	＋	＋	＋	＋	＋	－	＋	＋
	4 新設住宅着工床面積	2月	－	＋	＋	＋	－	－	－	－	＋	＋	－	＋
	5 新規求人数（パート）	2月	＋	－	－	－	－	－	－	＋	＋	＋	＋	＋
	6 県内金融機関貸出残高	5月	＋	＋	＋	＋	＋	－	－	＋	＋	＋	－	－
	7 企業整備状況（解雇件数）［R］	2月	＋	－	0	－	＋	－	－	＋	＋	＋	＋	＋
	8 中小企業業況判断DI	5月	－	0	＋	＋	＋	＋	－	－	－	－	＋	＋
	拡張指標数		5.0	5.5	4.5	5.0	6.0	4.0	2.0	6.0	6.5	6.0	6.0	6.0
	採用指標数		8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	先行指数（ＤＩ） Ｌｅａｄｉｎｇ　Ｉｎｄｅｘ		62.5	68.8	56.3	62.5	75.0	50.0	25.0	75.0	81.3	75.0	75.0	75.0
一致系列	1 生産指数（製造工業）	5月	－	－	＋	＋	＋	＋	－	－	＋	＋	＋	－
	2 生産財出荷指数	5月	＋	＋	＋	－	＋	＋	＋	＋	＋	＋	＋	－
	3 百貨店・スーパー販売額（既存店）	2月	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	＋
	4 建築着工床面積（非居住用）	2月	－	－	－	＋	－	－	－	＋	－	＋	＋	－
	5 投資財出荷指数	4月	－	＋	＋	＋	＋	－	＋	＋	＋	＋	－	－
	6 有効求人倍率（新規学卒を除く全数）	6月	－	－	－	＋	0	－	0	＋	＋	＋	－	－
	7 単位労働コスト（常用、製造業）［R］	5月	－	－	＋	＋	＋	＋	＋	－	＋	－	－	－
	8 業況判断D.I.	6月	＋	＋	＋	＋	－	－	－	＋	＋	＋	＋	＋
	9 輸入額（新潟税関支署管内）	2月	－	＋	－	－	－	＋	＋	－	－	＋	＋	＋
	拡張指標数		2.0	4.0	5.0	6.0	4.5	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	5.0	3.0
	採用指標数		9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	一致指数（ＤＩ） Ｃｏｉｎｃｉｄｅｎｔ　Ｉｎｄｅｘ		22.2	44.4	55.6	66.7	50.0	44.4	50.0	55.6	66.7	77.8	55.6	33.3
遅行系列	1 在庫指数（製造工業）	6月	－	－	＋	＋	＋	－	－	－	－	－	－	－
	2 家計消費支出（新潟市、二人以上の世帯、実質）	2月	＋	－	＋	＋	＋	＋	－	＋	＋	－	－	－
	3 消費者物価指数（新潟市、生鮮食品を除く総合）	6月	0	0	－	－	－	－	＋	－	－	＋	＋	＋
	4 雇用保険受給者実人員［R］	6月	－	－	＋	－	＋	＋	－	－	＋	－	＋	＋
	5 所定内給与指数（製造業）	4月	＋	＋	－	－	－	－	－	－	＋	－	－	－
	6 法人事業税調定額	2月	－	＋	＋	－	＋	＋	＋	＋	＋	＋	＋	－
	拡張指標数		2.5	2.5	4.0	2.0	4.0	3.0	2.0	2.0	4.0	2.0	3.0	2.0
	採用指標数		6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
	遅行指数（ＤＩ） Ｌａｇｇｉｎｇ　Ｉｎｄｅｘ		41.7	41.7	66.7	33.3	66.7	50.0	33.3	33.3	66.7	33.3	50.0	33.3

注１：＋は拡張（増加）、－は収縮（減少）、０は不変、Ｒは逆サイクルである。
注２：比較月は、MCDスパン(Months of Cyclical Dominance Span)を原則として採用している。MCDスパンとは、不規則変動の変動幅が趨勢循環変動の変動幅より小さくなる月数をいう。
注３：業況判断D.I.は四半期データであるため、ＤＩ算出には、当該四半期値(3、6、9、12 月の値)を３か月横置きする。

７．（参考）ＤＩ時系列グラフ



８．（参考）累積ＤＩ指数グラフ



注１：網掛け部分は景気後退期である。

注２：累積ＤＩ指数は、景気の局面や景気の転換点を視覚的に捉えやすくするために、基準年月（本県は昭和42〔1967〕年12月）を0.0として各月の指数を次の式により累積したものであり、山、谷の水準は直接的には意味を持たない。

ｔ月の累積ＤＩ＝（ｔ－１）月の累積ＤＩ＋（ｔ月のＤＩ－50）

９．（参考）ＤＩ時系列表

先行指数

年＼月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H 24	62.5	62.5	87.5	75.0	62.5	50.0	37.5	43.8	62.5	56.3	56.3	62.5
25	50.0	62.5	68.8	56.3	75.0	62.5	75.0	100.0	62.5	68.8	87.5	62.5
26	87.5	50.0	25.0	37.5	25.0	62.5	62.5	18.8	31.3	25.0	25.0	37.5
27	37.5	75.0	37.5	50.0	50.0	37.5	62.5	37.5	50.0	43.8	50.0	50.0
28	50.0	43.8	62.5	100.0	75.0	75.0	62.5	62.5	68.8	50.0	75.0	62.5
29	62.5	62.5	50.0	62.5	68.8	25.0	62.5	62.5	87.5	50.0	50.0	37.5
30	50.0	62.5	25.0	62.5	62.5	62.5	75.0	37.5	37.5	62.5	37.5	37.5
H31 /R1	50.0	37.5	12.5	25.0	62.5	18.8	12.5	31.3	62.5	12.5	0.0	50.0
R 2	0.0	12.5	50.0	0.0	37.5	37.5	62.5	75.0	87.5	87.5	87.5	62.5
3	75.0	81.3	75.0	87.5	62.5	62.5	50.0	62.5	50.0	50.0	62.5	68.8
4	62.5	62.5	62.5	62.5	50.0	87.5	37.5	62.5	50.0	75.0	37.5	0.0
5	43.8	50.0	50.0	25.0	37.5	50.0	50.0	37.5	50.0	25.0	68.8	50.0
6	25.0	37.5	37.5	50.0	75.0	31.3	50.0	37.5	50.0	68.8	37.5	50.0
7	68.8	37.5	62.5	37.5	37.5	37.5	50.0	31.3	62.5	68.8	56.3	62.5
8	75.0	50.0	25.0	75.0	81.3	75.0	75.0	75.0				

一致指数

年＼月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H 24	33.3	33.3	66.7	33.3	77.8	44.4	22.2	27.8	22.2	55.6	55.6	83.3
25	55.6	55.6	88.9	77.8	77.8	77.8	83.3	61.1	72.2	61.1	88.9	55.6
26	88.9	72.2	88.9	44.4	22.2	11.1	27.8	22.2	61.1	72.2	61.1	61.1
27	44.4	22.2	22.2	44.4	22.2	50.0	77.8	61.1	72.2	5.6	22.2	33.3
28	44.4	55.6	38.9	22.2	33.3	33.3	33.3	22.2	22.2	55.6	55.6	77.8
29	33.3	22.2	38.9	66.7	88.9	77.8	77.8	100.0	66.7	66.7	72.2	77.8
30	44.4	77.8	88.9	72.2	66.7	88.9	88.9	33.3	55.6	44.4	22.2	55.6
H31 /R1	44.4	11.1	0.0	16.7	55.6	55.6	44.4	11.1	22.2	22.2	22.2	11.1
R 2	11.1	27.8	33.3	22.2	11.1	11.1	33.3	44.4	66.7	72.2	88.9	66.7
3	44.4	66.7	77.8	88.9	88.9	77.8	88.9	55.6	44.4	33.3	22.2	88.9
4	61.1	55.6	61.1	38.9	44.4	55.6	55.6	77.8	55.6	44.4	50.0	44.4
5	27.8	11.1	22.2	50.0	55.6	88.9	38.9	44.4	44.4	33.3	33.3	44.4
6	22.2	44.4	11.1	77.8	77.8	44.4	66.7	61.1	55.6	33.3	55.6	33.3
7	11.1	22.2	55.6	44.4	55.6	11.1	44.4	22.2	22.2	44.4	55.6	66.7
8	50.0	44.4	50.0	55.6	66.7	77.8	55.6	33.3				

遅行指数

年＼月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H 24	100.0	66.7	66.7	50.0	50.0	50.0	50.0	66.7	66.7	25.0	33.3	16.7
25	16.7	50.0	66.7	66.7	50.0	83.3	83.3	75.0	91.7	83.3	83.3	50.0
26	58.3	66.7	33.3	50.0	41.7	66.7	66.7	33.3	50.0	66.7	50.0	50.0
27	16.7	33.3	33.3	33.3	50.0	58.3	16.7	50.0	33.3	41.7	83.3	66.7
28	50.0	66.7	58.3	66.7	33.3	33.3	66.7	33.3	50.0	50.0	25.0	50.0
29	66.7	83.3	58.3	50.0	41.7	66.7	66.7	33.3	50.0	50.0	50.0	91.7
30	50.0	66.7	50.0	66.7	66.7	50.0	83.3	83.3	75.0	50.0	66.7	66.7
H31 /R1	66.7	58.3	66.7	16.7	33.3	50.0	50.0	33.3	33.3	58.3	33.3	50.0
R 2	66.7	16.7	33.3	50.0	33.3	50.0	50.0	50.0	50.0	66.7	50.0	50.0
3	33.3	33.3	0.0	33.3	66.7	83.3	66.7	83.3	83.3	91.7	16.7	50.0
4	83.3	83.3	83.3	66.7	66.7	50.0	8.3	50.0	33.3	66.7	66.7	58.3
5	50.0	16.7	33.3	33.3	50.0	83.3	83.3	33.3	16.7	58.3	33.3	25.0
6	16.7	58.3	33.3	66.7	66.7	66.7	50.0	33.3	66.7	58.3	50.0	66.7
7	33.3	83.3	33.3	50.0	16.7	16.7	33.3	33.3	41.7	41.7	66.7	33.3
8	66.7	50.0	33.3	33.3	66.7	33.3	50.0	33.3				

１０．個別指標の推移

先行系列

指標番号	1	2		3	4	5	6		7	8
系列名	在庫率指数（生産財）（逆サイクル）	乗用車新規登録台数		日経商品指数（42種）	新設住宅着工床面積	新規求人数（パート）	県内金融機関貸出残高		企業整備状況（解雇件数）（逆サイクル）	中小企業業況判断DI
年・月	季節調整値 R2=100	（台）	前年同月比（%）	S45=100	季節調整値（㎡）	季節調整値（人）	（百万円）	前年同月比（%）	季節調整値（件）	
R4(2022)										
1	85.5	4,485	-14.1	226.399	87,700	7,329	6,336,875	-0.7	9	-30.0
2	88.1	5,343	-18.8	233.511	112,763	6,263	6,314,677	-1.0	11	-43.3
3	85.9	9,960	-18.5	241.598	84,438	6,273	6,309,333	-1.2	16	-38.3
4	87.6	5,101	-21.5	247.534	71,923	6,390	6,337,949	-0.5	6	-33.3
5	86.5	4,414	-18.3	247.872	83,446	6,612	6,241,973	-1.3	7	-28.3
6	81.9	5,918	-2.4	250.630	79,238	6,412	6,286,593	-1.1	7	-33.3
7	84.6	6,034	0.9	248.184	76,790	6,799	6,310,101	-1.3	8	-36.7
8	88.5	4,887	-6.9	248.932	73,759	6,367	6,344,602	-0.2	9	-35.0
9	91.2	6,414	31.0	247.193	78,427	6,390	6,355,390	0.0	18	-20.0
10	92.0	6,027	28.3	248.716	94,261	6,501	6,347,265	0.1	7	-31.7
11	93.6	6,419	2.0	250.600	83,355	6,211	6,292,010	-0.4	8	-28.3
12	97.6	5,417	0.7	249.807	71,430	6,004	6,339,096	-0.4	12	-35.0
R5(2023)										
1	96.6	5,193	15.8	251.605	71,544	6,244	6,348,344	0.2	13	-31.7
2	98.9	6,042	13.1	253.175	61,349	6,511	6,338,080	0.4	7	-35.0
3	99.8	10,948	9.9	253.199	67,655	6,135	6,337,787	0.5	7	-23.3
4	98.2	5,813	14.0	252.465	68,070	6,047	6,328,120	-0.2	10	-35.0
5	99.3	5,299	20.0	251.557	64,440	5,804	6,231,016	-0.2	14	-30.0
6	97.8	6,540	10.5	253.798	68,711	6,315	6,265,978	-0.3	10	-36.7
7	98.6	6,110	1.3	255.969	69,445	5,736	6,296,411	-0.2	8	-35.0
8	98.6	5,580	14.2	257.947	62,694	6,176	6,272,309	-1.1	18	-31.7
9	97.6	7,002	9.2	257.261	69,143	6,446	6,291,140	-1.0	12	-30.0
10	99.8	6,664	10.6	257.336	64,991	5,806	6,302,179	-0.7	22	-23.3
11	99.4	6,933	8.0	258.467	67,155	6,000	6,225,469	-1.1	13	-25.0
12	95.7	5,499	1.5	257.071	56,880	5,962	6,261,011	-1.2	4	-26.7
R6(2024)										
1	99.7	4,322	-16.8	259.140	63,799	5,798	6,266,258	-1.3	10	-36.7
2	99.5	5,409	-10.5	259.591	72,323	5,916	6,225,683	-1.8	8	-30.0
3	106.2	9,128	-16.6	263.801	61,941	5,646	6,257,468	-1.3	10	-23.3
4	99.8	5,307	-8.7	269.169	67,858	5,085	6,219,529	-1.7	13	-23.3
5	101.9	5,166	-2.5	272.813	68,556	5,664	6,145,323	-1.4	10	-25.0
6	101.2	6,285	-3.9	272.628	64,885	5,263	6,184,080	-1.3	15	-31.7
7	98.3	6,615	8.3	266.850	60,257	5,210	6,203,472	-1.5	4	-31.7
8	104.3	5,088	-8.8	266.219	66,230	6,123	6,205,286	-1.1	9	-33.3
9	107.5	7,163	2.3	267.463	62,682	5,416	6,194,468	-1.5	20	-30.0
10	101.5	6,366	-4.5	267.866	59,289	5,429	6,209,361	-1.5	8	-25.0
11	109.1	6,368	-8.1	266.326	61,220	5,645	6,172,902	-0.8	9	-25.0
12	105.4	5,013	-8.8	268.289	63,427	5,589	6,212,624	-0.8	10	-33.3
R7(2025)										
1	105.0	5,011	15.9	268.754	68,189	5,374	6,170,526	-1.5	12	-35.0
2	103.7	6,064	12.1	267.832	67,413	5,318	6,171,603	-0.9	13	-36.7
3	99.0	10,081	10.4	269.342	89,842	5,122	6,197,855	-1.0	19	-38.3
4	106.1	5,808	9.4	261.562	48,089	5,505	6,160,741	-0.9	17	-38.3
5	101.3	5,239	1.4	260.902	40,899	5,356	6,095,092	-0.8	16	-30.0
6	99.9	6,339	0.9	263.311	60,339	5,223	6,103,906	-1.3	14	-35.0
7	106.8	6,182	-6.5	264.051	70,338	5,405	6,126,219	-1.2	20	-35.0
8	112.2	4,624	-9.1	264.760	60,547	5,333	6,130,855	-1.2	13	-46.7
9	100.3	7,134	-0.4	265.171	61,120	5,130	6,165,251	-0.5	10	-41.7
10	108.0	6,613	3.9	269.652	72,126	5,060	6,198,928	-0.2	19	-35.0
11	109.9	6,059	-4.9	269.753	60,439	4,987	6,201,924	0.5	16	-41.7
12	108.1	5,145	2.6	269.868	65,557	5,174	6,237,400	0.4	19	-28.3
R8(2026)										
1	109.7	5,001	-0.2	275.607	57,773	5,058	6,214,280	0.7	11	-30.0
2	104.6	6,445	6.3	279.402	54,194	4,590	6,181,260	0.2	22	-30.0
3	95.6	9,639	-4.4	284.362	54,000	4,805	6,197,082	0.0	19	-31.7
4	92.8	6,450	11.1	294.176	59,046	5,480	6,223,885	1.0	12	-45.0
5	95.6	5,569	6.3	300.223	60,786	4,991	6,140,105	0.7	4	-45.0
6	91.1	6,962	9.8	296.583	70,381	5,182	6,119,799	0.3	11	-36.7
7	91.8	6,899	11.6	300.559	52,430	5,280	6,134,586	0.1	9	-40.0
8	93.6	4,945	6.9	304.303	57,237	4,906	6,143,227	0.2	12	-35.0

注：網掛けはＤＩの比較月である。

一致系列

指標番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
系列名 / 年・月	生産指数（製造工業） 季節調整値 R2＝100	生産財出荷指数 季節調整値 R2＝100	百貨店・スーパー販売額（既存店） 前年同月比（%）	建築着工床面積（非居住用） 季節調整値（㎡）	投資財出荷指数 季節調整値 R2=100	有効求人倍率（除学卒） 季節調整値（倍）	単位労働コスト（常用、製造業）（逆サイクル） 季節調整値	業況判断 D.I. 線形補間値	輸入額 季節調整値（百万円）
R4(2022)									
1	110.9	112.8	1.8	48,084	116.2	1.52	92.1	-10	78,645
2	110.4	110.9	-0.6	45,437	112.6	1.54	93.1	-11	75,831
3	110.8	112.8	1.4	58,383	112.5	1.52	95.4	-12	83,508
4	109.2	111.3	0.8	53,769	115.8	1.54	92.6	-9	104,166
5	106.2	110.5	0.2	47,477	112.3	1.56	99.1	-5	102,400
6	109.2	113.6	-1.1	58,506	113.8	1.57	97.7	-2	102,930
7	108.7	108.7	2.6	54,547	116.2	1.60	95.7	-3	99,938
8	108.5	106.6	2.8	70,441	116.8	1.61	96.7	-3	111,064
9	107.9	105.3	3.3	47,805	115.0	1.61	96.2	-4	119,664
10	106.3	104.6	2.5	70,004	111.7	1.60	95.8	-3	106,567
11	104.0	103.0	2.0	60,920	108.4	1.61	99.2	-2	115,951
12	101.3	100.4	3.4	34,324	108.8	1.64	102.7	-1	106,070
R5(2023)									
1	102.5	100.5	2.6	68,319	109.3	1.60	102.4	-1	114,461
2	102.5	98.1	2.9	40,958	108.9	1.57	102.7	-2	79,432
3	101.1	97.5	1.6	54,693	114.1	1.55	105.1	-2	98,910
4	103.2	99.3	6.1	47,337	110.3	1.57	103.2	-1	82,463
5	101.4	99.0	3.4	45,508	110.7	1.57	104.7	-1	70,649
6	101.7	100.6	5.0	71,535	110.6	1.58	104.1	0	77,792
7	99.6	101.0	4.3	52,117	106.2	1.57	106.7	1	74,860
8	98.3	100.7	7.1	27,036	107.5	1.57	108.3	2	79,910
9	99.3	101.0	3.9	64,553	108.1	1.55	107.9	3	88,886
10	99.9	100.6	4.7	33,054	109.0	1.54	106.3	4	72,184
11	93.9	99.4	3.6	32,770	105.7	1.50	113.8	4	76,281
12	97.9	100.9	2.5	90,917	110.2	1.49	109.8	5	101,496
R6(2024)									
1	91.5	94.0	1.6	73,121	104.9	1.48	113.7	3	84,418
2	98.0	97.8	5.1	24,528	109.6	1.46	107.0	2	91,035
3	97.8	95.7	3.1	40,589	99.5	1.47	107.0	0	83,002
4	98.8	99.7	-1.5	52,541	104.1	1.47	107.2	1	82,838
5	103.0	98.2	-0.4	50,665	107.3	1.45	102.8	3	81,301
6	99.6	97.6	3.1	35,855	107.8	1.44	107.2	4	96,356
7	100.1	102.7	-2.9	46,683	110.2	1.42	106.3	4	88,739
8	99.9	98.2	2.4	95,609	106.6	1.45	105.4	5	98,217
9	100.2	97.7	0.0	22,042	102.1	1.46	106.2	5	79,419
10	98.8	101.3	-1.3	47,233	104.8	1.49	108.1	5	80,484
11	95.9	94.2	3.0	55,514	102.7	1.48	112.3	6	99,093
12	97.3	99.0	2.8	42,464	106.2	1.48	110.7	6	92,776
R7(2025)									
1	97.7	98.7	4.1	34,104	100.8	1.46	110.8	5	79,045
2	93.6	99.3	1.1	96,043	100.8	1.46	114.8	5	80,543
3	98.3	102.8	5.0	50,232	99.5	1.45	109.4	4	76,482
4	96.8	98.1	4.1	37,519	100.7	1.48	112.3	5	84,251
5	97.3	101.7	4.7	44,129	93.6	1.43	113.0	5	82,079
6	98.0	101.5	2.1	27,850	98.2	1.41	112.4	6	83,444
7	95.6	100.0	5.2	41,706	89.3	1.41	116.3	7	76,148
8	93.8	99.5	2.9	69,695	79.6	1.40	118.8	8	77,597
9	94.0	105.5	0.3	25,146	89.6	1.38	118.7	9	76,352
10	94.0	100.9	1.6	37,207	98.7	1.37	118.7	10	100,783
11	94.5	99.9	3.5	33,922	93.2	1.37	117.2	12	71,872
12	97.3	101.9	-0.6	42,706	96.8	1.38	114.0	13	78,353
R8(2026)									
1	98.0	101.4	2.1	28,442	92.8	1.37	108.9	12	72,660
2	95.3	103.7	1.1	60,264	97.2	1.37	113.4	11	80,232
3	95.3	107.7	-1.6	21,012	98.8	1.37	111.4	10	85,974
4	96.2	105.8	0.6	49,096	98.5	1.38	114.7	11	78,440
5	100.9	106.4	2.6	25,654	99.4	1.39	110.0	12	64,868
6	100.8	108.6	-1.9	65,803	109.6	1.41	112.8	13	81,769
7	r 97.6	106.3	-2.3	33,789	96.6	1.36	r 116.4	r 14	r 98,674
8	98.6	104.7	1.3	32,021	97.5	1.36	115.2	16	111,263

注１：網掛けはＤＩの比較月である。
注２：業況判断D.I.は四半期データであるが、月次のＣＩを計算するため、四半期に該当する３か月のそれぞれの変化量を等しいものとして線形補間している。公表時期の違いにより公表時点で線形補間ができない月（１、４、７月）は、直前月の四半期値を横置きし、翌月に線形補間値へ改訂する。なお、ＤＩ算出には、当該四半期値（３、６、９、12月分の値）を用いる。
注３：「r」は改訂値を表す。

遅行系列

指標番号	1	2	3		4	5		6
系列名	在庫指数	家計消費支出	消費者物価指数		雇用保険	所定内給与指数		法人事業税
	(製造工業)	(新潟市、実質)	(新潟市、生鮮食品を除く総合)		受給者実人員 (逆サイクル)	(規模30人以上、製造業)		調定額
年・月	季節調整値 R2＝100	季節調整値 (円)	R7=100	前年同月比 (%)	季節調整値 (人)	R2=100	前年同月比 (%)	季節調整値 (百万円)
R4(2022)								
1	90.1	355,527	90.6	0.4	7,164	101.2	1.2	7,931
2	90.9	314,406	90.8	0.8	6,989	102.0	1.3	7,994
3	90.5	395,201	91.4	1.3	6,735	102.5	2.2	8,268
4	90.1	335,594	91.7	2.6	6,702	103.3	2.7	8,106
5	88.6	309,496	92.2	2.8	6,620	102.6	1.7	8,154
6	87.9	305,889	92.1	2.9	6,662	103.7	2.9	7,598
7	88.1	318,519	92.5	2.8	6,739	102.3	0.3	7,183
8	89.1	298,254	92.9	3.3	6,994	102.2	0.8	8,291
9	90.1	284,405	93.1	3.3	6,891	102.7	0.3	7,110
10	89.5	308,952	93.7	4.0	6,930	102.5	0.7	8,166
11	91.8	358,502	93.8	3.7	6,901	102.8	1.3	7,595
12	91.9	326,324	94.1	4.0	6,863	101.7	-0.2	7,319
R5(2023)								
1	91.3	292,451	94.3	4.1	6,836	101.4	0.2	7,440
2	91.8	370,823	93.6	3.0	6,921	102.6	0.6	7,469
3	90.5	330,040	93.9	2.8	6,869	103.4	0.9	8,199
4	91.3	283,650	94.1	2.6	6,903	104.6	1.3	7,415
5	91.3	296,924	94.1	2.1	6,865	103.5	0.9	7,435
6	92.1	329,184	94.9	3.0	6,902	103.8	0.1	8,767
7	93.1	320,765	95.0	2.7	7,085	104.4	2.1	10,430
8	93.0	360,861	95.4	2.7	7,094	103.4	1.2	7,911
9	92.2	309,901	95.4	2.5	7,214	104.6	1.9	7,498
10	93.0	297,630	95.9	2.4	7,398	103.3	0.8	7,584
11	92.1	387,361	95.8	2.1	7,368	104.6	1.8	7,955
12	91.7	291,756	95.7	1.7	7,398	105.3	3.5	7,787
R6(2024)								
1	90.8	352,022	95.7	1.4	7,496	101.0	0.0	7,263
2	92.6	279,985	95.7	2.3	7,753	102.8	0.8	8,217
3	94.7	300,321	96.1	2.3	8,019	102.9	0.1	7,367
4	93.8	309,647	96.6	2.6	8,086	105.1	1.1	8,339
5	94.5	321,535	96.7	2.8	7,889	104.6	1.7	10,837
6	94.0	339,854	97.0	2.3	7,871	106.4	2.9	7,435
7	93.8	320,596	97.5	2.6	7,695	106.1	2.1	17,401
8	94.3	266,860	97.5	2.2	7,440	103.4	0.5	7,344
9	95.2	305,210	97.2	2.0	7,360	104.5	0.4	11,074
10	94.4	300,303	98.0	2.2	7,311	105.0	1.9	8,475
11	94.7	299,961	98.1	2.4	7,329	106.6	2.3	8,922
12	95.2	331,459	98.5	2.9	7,437	107.0	2.1	9,919
R7(2025)								
1	93.6	301,082	98.9	3.5	7,483	107.0	5.9	10,421
2	92.4	300,031	98.7	3.2	7,211	107.2	4.3	9,206
3	91.9	289,640	99.0	3.2	7,482	106.9	3.9	9,079
4	90.7	290,513	100.0	3.5	7,231	109.9	4.6	8,877
5	89.8	273,294	100.4	3.7	7,729	110.4	5.5	8,515
6	88.1	279,565	100.2	3.1	7,928	111.7	5.0	9,017
7	90.0	271,252	100.5	3.0	7,746	111.9	5.5	8,238
8	92.4	282,162	100.2	2.7	7,956	111.4	7.7	9,083
9	89.7	294,613	100.0	3.0	8,049	111.7	6.9	8,981
10	90.2	263,037	100.6	2.7	7,977	112.2	6.9	8,986
11	91.0	306,952	100.8	2.7	8,027	111.6	4.7	8,696
12	92.1	290,805	100.6	2.0	8,121	111.8	4.5	6,598
R8(2026)								
1	92.4	351,278	100.3	1.4	7,925	109.3	2.1	9,301
2	89.9	334,985	99.7	1.0	7,627	110.2	2.8	10,596
3	85.4	277,160	100.4	1.5	7,949	110.0	2.9	11,376
4	82.8	268,676	100.7	0.6	7,785	113.5	3.3	10,994
5	84.7	350,316	101.5	1.1	7,523	113.3	2.6	9,565
6	82.4	250,217	101.7	1.5	7,906	114.0	2.1	12,053
7	82.1	286,519	102.0	1.5	7,516	114.1	2.0	9,442
8	82.0	268,508	102.0	1.7	7,350	112.9	1.3	9,854

注：網掛けはＤＩの比較月である。

11. 個別指標の概要

系列名		指標名	内容	季節調整方法等		作成機関	資料出所
先行系列	1	在庫率指数(生産財)	在庫指数÷出荷指数(逆サイクル)	センサス局法X-12-ARIMA		県統計課	「新潟県鉱工業指数」
	2	乗用車新規登録台数	普通車＋小型車＋軽	前年同月比		北陸信越運輸局新潟運輸支局	新潟運輸支局資料
	3	日経商品指数(42種)		―		日本経済新聞社	「日本経済新聞」
	4	新設住宅着工床面積		センサス局法X-12-ARIMA	(0 1 2)(1 1 1)	県建築住宅課	「新潟県建築統計月報」
	5	新規求人数(パート)		センサス局法X-12-ARIMA	(2 1 1)(0 1 1)	新潟労働局職業安定部	「一般職業紹介状況」
	6	県内金融機関貸出残高		前年同月比		日本銀行新潟支店	日本銀行新潟支店資料
	7	企業整備状況(解雇件数)	1件あたり5人以上(逆サイクル)	センサス局法X-12-ARIMA	(0 1 1)(0 1 1)	新潟労働局職業安定部	「一般職業紹介状況」
	8	中小企業業況判断DI		―		新潟県中小企業団体中央会	「にいがた中小企業情報」又は新潟県中小企業団体中央会ホームページ
		8指標					
一致系列	1	生産指数(製造工業)		センサス局法X-12-ARIMA		県統計課	「新潟県鉱工業指数」
	2	生産財出荷指数		センサス局法X-12-ARIMA		県統計課	「新潟県鉱工業指数」
	3	百貨店・スーパー販売額(既存店)		前年同月比		経済産業省	「商業動態統計」
	4	建築着工床面積(非居住用)		センサス局法X-12-ARIMA	(1 1 2)(0 1 1)	県建築住宅課	「新潟県建築統計月報」
	5	投資財出荷指数		センサス局法X-12-ARIMA		県統計課	「新潟県鉱工業指数」
	6	有効求人倍率	新規学卒を除き、パートタイムを含む全数	センサス局法X-12-ARIMA		新潟労働局職業安定部	「一般職業紹介状況」
	7	単位労働コスト(常用、製造業)	常用雇用指数(規模30人以上、製造業)×きまって支給する給与指数(規模30人以上、製造業)÷生産指数(製造工業) (逆サイクル)	センサス局法X-12-ARIMA	常用雇用指数(2 1 1)(0 1 1)きまって支給する給与指数(0 1 1)(0 1 1)	県統計課	「毎月勤労統計調査地方調査月報」「新潟県鉱工業指数」
	8	業況判断D.I.	全産業、最近	四半期データであるが、月次のCIを計算するため、四半期に該当している3か月のそれぞれの変化量を等しいものとして、独自に線形補間する。なお、DI算出には、当該四半期値(3、6、9、12 月の値)を3か月横置きする。		日本銀行新潟支店	「新潟県企業短期経済観測調査」
	9	輸入額	新潟税関支署管内	センサス局法X-12-ARIMA	(2 1 2)(1 1 2)	東京税関新潟税関支署	新潟税関支署資料
		9指標					
遅行系列	1	在庫指数(製造工業)		センサス局法X-12-ARIMA		県統計課	「新潟県鉱工業指数」
	2	家計消費支出(新潟市、二人以上の世帯、実質)	家計消費支出(新潟市、二人以上の世帯)÷消費者物価指数(新潟市、持家の帰属家賃を除く総合)	センサス局法X-12-ARIMA	家計消費支出(1 1 2)(0 1 1)消費者物価指数(2 1 2)(0 1 1)	総務省統計局	「家計調査報告」「消費者物価指数月報」
	3	消費者物価指数(新潟市、生鮮食品を除く総合)		前年同月比		県統計課	「消費者物価指数月報」
	4	雇用保険受給者実人員	(逆サイクル)	センサス局法X-12-ARIMA	(2 1 0)(1 1 1)	新潟労働局職業安定部	「一般職業紹介状況」
	5	所定内給与指数(規模30人以上、製造業)		前年同月比		県統計課	「毎月勤労統計調査地方調査月報」
	6	法人事業税調定額		センサス局法X-12-ARIMA	(1 1 2)(1 1 2)	県税務課	税務課資料
		6指標					

注1:X-12-ARIMAは、アメリカセンサス局が開発した季節調整法である。
注2:新潟県景気動向指数の作成において独自に季節調整を行っている指標は、資料出所のものと異なる場合がある。

利　用　の　手　引　き

景気動向指数は、生産、雇用、消費など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感に反応する指標の動きを統合することによって、景気の現状把握及び将来予測に資するために作成された景気指標です。

景気動向指数には、ＣＩ（コンポジット・インデックス）とＤＩ（ディフュージョン・インデックス）の２つの指標があります。ＣＩは構成する指標の動きを合成することで景気変動の大きさやテンポ（量感）を、ＤＩは構成する指標のうち改善している指標の割合を算出することで景気の各経済部門への波及の度合いを測定することを主な目的としています。

ＣＩとＤＩには、それぞれ、景気に先行して動く先行指数、ほぼ一致して動く一致指数、遅れて動く遅行指数の３指標があります。先行指数は、一致指数に数か月先行して動くことから、景気の動きを予測する場合に、一致指数は、景気の現状把握を行う場合に、遅行指数は、一致指数に数か月～半年程度遅行することから、事後的な確認に用います。

なお、景気動向指数は各経済部門から選ばれた指標の動きを統合して、単一の指標によって景気を把握しようとするものであり、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する必要があります。

１　ＣＩについて

〈目的〉

ＣＩは、景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標であり、主として景気変動の大きさやテンポ（量感）を測定することを目的としています。

新潟県では平成22年１月分の公表資料よりＣＩを主系列としました。

〈作成方法〉

作成方法は内閣府経済社会総合研究所の方法に準拠しています。**同研究所は、景気動向指数の第10次改定により平成23年11月（平成23年９月分の公表資料）から算出方法を変更しました。これを受けて、本県も平成24年２月（平成23年12月分の公表資料）から作成方法を変更するとともにＣＩ値の遡及改訂を行いました。また、変更により算出期間が短縮され平成12年からとなりました。**詳しい計算方法については、内閣府経済社会総合研究所のホームページ「統計の作成方法」（https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di3.html）を御覧ください。

ＣＩは、一般的に、一致指数が上昇しているときが景気の拡張局面、低下しているときが後退局面であり、一致指数の変化の大きさが景気の拡張又は後退のテンポを表しています。

月々のＣＩの動きについては、極端な外れ値の影響は除かれているものの、不規則な動きも含まれていることから、移動平均値をとることにより、月々の動きをならしてみることが望ましいとされています。毎月の統計表には、足下の基調の変化をつかみやすい３か月後方移動平均と、足下の基調の変化が定着しつつあることを確認する７か月後方移動平均を併せて掲載しています。

ただし、景気が拡張（後退）局面にあるのか、景気の転換点がどこにあるのかなどについては、後述のＤＩと併せて判断するのが望ましいとされています。

２　ＤＩについて

〈目的〉

ＤＩは、数多くの景気指標の中から、景気に敏感に反応する指標を選び、そのうち上昇（拡張）を示している指標の割合を示すものです。ＤＩは、景気拡張の波及度合いや景気の転換点（景気の山谷）の判定に用いられます。

〈作成方法〉

採用指標の各月の値を数か月前と比較して（注）、増加したときには＋（拡張）、不変のときには０(保合)、減少したときには－（収縮）として、先行、一致、遅行の系列ごとに、採用指標数に占める拡張指標数（＋の数）の割合（％）をＤＩとしています。

ＤＩ　＝（拡張指標数＋不変の指標数×０.５）／採用指標数×１００（％）

〈利用の仕方〉

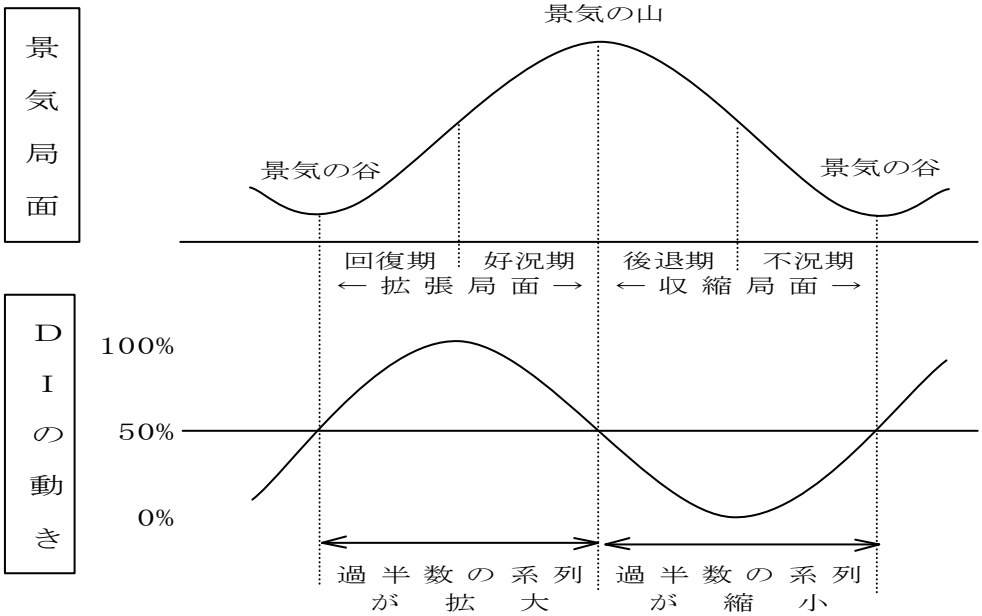
ＤＩは、一致指数が50％の水準を上回っているとき（およそ３か月程度）が景気の拡張（上昇）局面、反対に50％の水準を下回っているときが景気の収縮（後退）局面にあたり、50％を上から下に切る時点の近くに景気の山、50％を下から上に切る時点の近くに景気の谷があると考えられます。

ＤＩは、景気の拡張が経済活動のより多くの分野に浸透していったことを示す指標であり、景気拡張が加速していることを示すものではないことに注意が必要です。また、景気循環の振幅や景気の水準を図ることには適していません。

累積ＤＩ指数は景気の局面や景気の転換点を視覚的に捉えやすくするため、ＤＩを基に計算したものです（計算方法は８ページ参照）。

（注）内閣府経済社会総合研究所が発表するＤＩでは３か月前との比較としていますが、都道府県単位の統計には不規則変動が多く含まれていることなどを考慮し、本県ではＭＣＤ（Months of Cyclical Dominance）スパンを採用しています。なお、ＭＣＤスパンについては７ページのＤＩ変化方向表の注書きを参照してください。

景気循環の局面とDI（一致指数）の動き



３　ＤＩとＣＩの違い

ＤＩは景気の各経済部門への波及度合いを示す指標であり、各採用系列が大幅に拡張しようと、小幅に拡張しようと、拡張系列の割合が同じであれば同じＤＩが算出されます。ＣＩは景気の強弱を定量的に計測する指標であり、ＤＩが同じ数値で計測されたとしても、各採用系列が大幅に拡張していればＣＩも大幅に上昇し、各採用系列が小幅に拡張しているならばＣＩも小幅に上昇します。このように、ＣＩは、ＤＩでは計測できない景気の山の高さや谷の深さ、拡張や後退の勢いといった景気の「量感」を計測することができます。

一方、ＤＩが異なる数値で計測されたとしても、多くの系列で小幅に拡張したときと、一部の系列が大幅に上昇したときとで、同じＣＩの上昇幅が得られる場合があります。このように、ＣＩの変化幅そのものからは経済部門の相違を把握することが難しいため、ＣＩの変化幅に対する各採用系列の寄与度やＤＩを併せて利用することが望ましいとされています。

４　景気基準日付

景気基準日付とは、景気の転換点（景気の山谷）のことをいいます。景気の「山」は拡張期間（景気の上昇局面）から後退期間（景気の下降局面）への転換点、「谷」は後退期間から拡張期間への転換点です。本県では、景気循環の局面判断や各循環における経済活動の比較などのため、景気基準日付を設定しています。

この日付の設定に当たっては、ＤＩの一致系列の動きを基礎として、他の主要経済指標の動きや専門家の意見を勘案して行っています。

新潟県では、第16循環の景気の山を平成30年９月に、谷を令和２年６月に確定しました。

また、内閣府は第16循環の景気の山を平成30年10月に、谷を令和２年５月に確定しました。

景気基準日付

	新潟県						全国					
	谷	山	谷	期間			谷	山	谷	期間		
				拡張	後退	全循環				拡張	後退	全循環
第５循環		S39.3	S40.11		20か月		S37.10	S39.10	S40.10	24か月	12か月	36か月
第６循環	S40.11	S45.6	S46.12	55か月	18か月	73か月	S40.10	S45.7	S46.12	57か月	17か月	74か月
第７循環	S46.12	S48.10	S50.7	22か月	21か月	43か月	S46.12	S48.11	S50.3	23か月	16か月	39か月
第８循環	S50.7	S51.9	S53.1	14か月	16か月	30か月	S50.3	S52.1	S52.10	22か月	9か月	31か月
第９循環	S53.1	S55.4	S58.4	27か月	36か月	63か月	S52.10	S55.2	S58.2	28か月	36か月	64か月
第10循環	S58.4	S60.5	S62.4	25か月	23か月	48か月	S58.2	S60.6	S61.11	28か月	17か月	45か月
第11循環	S62.4	H3.5	H5.12	49か月	31か月	80か月	S61.11	H3.2	H5.10	51か月	32か月	83か月
第12循環	H5.12	H8.12	H11.2	36か月	26か月	62か月	H5.10	H9.5	H11.1	43か月	20か月	63か月
第13循環	H11.2	H13.1	H14.1	23か月	12か月	35か月	H11.1	H12.11	H14.1	22か月	14か月	36か月
第14循環	H14.1	H19.2	H21.3	61か月	25か月	86か月	H14.1	H20.2	H21.3	73か月	13か月	86か月
第15循環	H21.3	H23.8	H24.10	29か月	14か月	43か月	H21.3	H24.3	H24.11	36か月	8か月	44か月
第16循環	H24.10	H30.9	R2.6	71か月	21か月	92か月	H24.11	H30.10	R2.5	71か月	19か月	90か月

《利用上の注意》

一部の指標では速報値を用いており、確報の発表段階で修正するため、前回の計数と相違する場合があります。

また、景気動向指数作成において独自に季節調整を行っているため、季節調整済値が資料出所で公表されたものと異なる場合があります。

※　本手引きは、内閣府経済社会総合研究所が作成した手引きの一部を抜粋、加工して作成したものです。

チュッピーちゃん

『新潟県景気動向指数』は、インターネットの
統計課のホームページに掲載しています。
（掲載日時は、公表日当日です。）
にいがた県統計ボックス
https://www.pref.niigata.lg.jp/site/tokei/